DIARIO
No. 1381 S. PAULO, 28 de AGOSTO de 1937

NOTICIAS DO BRASIL
Director-Masahiro Samesima Proprietario-Seisaku Kuroishi

REDACÇAO E ADMINISTRACÇÃO
Rua FAGUNDES, 178 - TEL. 7-4670

伯剌西爾時報

發行所 聖市ファグンデス街一七八「郵函H」電話七－四六七〇
伯剌西爾時報社
講讀料 壹ケ月－參ミル 半ケ年－拾六ミル 壹ケ年－參拾ミル

自らの不注意に依る災難
已むを得ぬ所だ
リツトル提督釋然たる態度
英大使また自己の非を悟る

【東京廿七日】ヒウーゲツセン大使の奇禍に對し廣田外相は廿六日夜直ちに鄭重なる見舞を同大使に發したが、更に二十七日午前川越大使は外相代理並に大使自身として親しく病床に大使を訪れ見舞の詞を述べた、而して大使の奇禍に就いては長谷川第三艦隊司令長官が二十七日リツトル提督を訪問したる際同地區は全く交戰區域にあり、あらかじめ日本側に通告する事なく自動車で通過した自らの不注意の結果に依る災難で止むを得ない所であるとて長谷川司令長官の見舞に對し極めて釋然たる態度を示した、尚在北平の大使次席コーアンシも森島參事官の見舞に對しリツトル提督と同樣趣意の挨拶をなした

自分は本事件に關し何人をも非難する意志はない危險區域を通過の際あらかじめ南京方面に通告の措置に出なかつた事を遺憾とする自分はこのことを本國政府に打電する積りだ

交戰地區通過中
英大使擊たる！
我方直ちに見舞を述べ
事件眞相嚴重調査

【上海廿六日】長谷川第〇〇艦隊司令長官は二拾六日午後八時英國支那艦隊司令長官リツトル提督を訪問しヒユーゲツセン大使の奇禍事件に關し深甚なる見舞の辭を述べた、英國側は大使の自動車に發砲したのは飛行機なる旨發表したので長谷川長官は事件の眞相につき管下各部隊に直ちに調査すべき事を命じた

【上海二拾六日】駐支大使ヒユーゲツセン氏遭難の報に接した川越大使はカントリーホスピタルに使者を發し又岡本總領事は英國總領事館に領事代理デビツトソンを訪問英大使の奇禍に對して慇懃鄭重なる見舞の辭を述べる所あつた

無警告通過が
不幸の原因

【ロンドン廿七日】本紙一部既報、ヒユーゲツセン大使負傷の報は廿六日ロンドン夕刊各紙に大々的に掲載され到るところ注目をひいてゐる、日本軍の飛行機が故意にヒユーゲツセンの自動車を射擊したとは何人も考へず大使が日支交戰區域を無警告で歩いたため不幸の原因が潜在するといふことは誰も認めるやうだ

急變なき限り
生命は取り止める
主治醫長發表

【上海廿七日】ヒユーゲツセン英大使の容態に關しカントリーホスピタルの主治醫長は廿七日午前〇時半左の如く發表した

英大使の脈博、體温等——共に良好である 容態の急變は現在のところ豫想されぬ、時間の經過と共に恢復の望みは增加しつつあり本日午前二時頃が最も危險視される同時刻過ぎて容態に急變がなければ生命を取り止めるものと診斷される

物價對策委員會
改組强化

【東京廿七日】政府は徹底的な戰時的物價對策を樹立するため物價對策委員會を改組强化することとなつた

廣田外相も
見舞電報

【東京廿六日】英國駐支大使が上海に於て奇禍に遭つたとの報に接し廣田外相は直ちにカントリーホスピタルにある同大使に對し鄭重なる見舞の電報を發した

英大使負傷事件
全く過失と認む
◇……英國言論機關も力說

【ロンドン廿七日】ヒユーゲツセン駐支大使負傷事件は一時全國民に非常なショツクを與へ政府一般輿論共に激昂の兆を見せたが廿六日後に至つて著しく緩和されて來た、即ち日本軍が故意に大使を狙擊したものではなくこれは飽くまで一つの事故であるといふ事が、一般の空氣を緩和する上に役立つたものと見られ廿七日付の新聞も殆んど全部過失であつた事は充分認めるべきことである事を力說し一部には交戰地帶を平時同樣通過せんとしたヒユーゲツセン大使の輕卒を戒めてゐる新聞さへある、尚政府筋でも大體日本側に對しこれ以上紛糾さすべきでないと云ふやうに大體今のところ意見は傾いてゐると解せられる

遇發的不幸なり
英國朝野態度冷靜

【東京廿七日】廣田外相はヒウゲツセン英國大使遭遇事件に關し英國政府に無電を發すると共に二十七日川越大使をして入院中の同大使に見舞はせる一方北大河に避暑中の大使婦人に秘書官を派遣、深甚なる見舞の言葉を述べさした、尚同事件に對しては英國朝野とも一般に遇發的不幸な故事だと倣し極めて冷靜な態度を持し事件の速かる解決を希望して居る

新敎育總監に
畑俊六中將親任
陸軍部内とつて置の將星

【東京廿六日】戰時體制の強い脚光を浴びて陸軍三長官の一人敎育總監に大きく浮び出畑俊六中將は本年五十九歲我陸軍内では閑院、梨本兩元帥宮殿下をかしこし臣下に於ては植田、寺内、杉山各將軍に次ぐとつて置きの將星である、中將は福島縣出身故關東軍司令官原秀太郎大將の實弟で秀太郎大將在世中は陸軍々部内隨一の睦まじい兄弟將軍と聲望を謳はれてゐた

士官學校第十二期砲兵科を卒業日清の役には砲兵廠長として出征、後トントン拍子に要職を踏み昭和八年八月に第十四師團長として關東健兒を率ひて滿洲の原野に轉戰し昨年八月治安軍司令官に出で在任一ケ年にして去る二日の移動で軍事參事官に任ぜらたばかりである、中將の清廉潔白は部内でも有名なもので今尚借住居の人物で溫厚謹嚴皇軍全勢の重石を負ふ敎育總監としては打つてつけのハマり役である、家庭には千代子夫人との間に三人の男子が惠まれてゐる

日本刀十六振り
海軍省へ獻納
内ケ崎政務事官の奇特

【同盟廿七日】中南支の空に闘ふ我海軍航空部隊の將士に寄與する爲内ケ崎政務次官は今日迄苦心して集めた日本刀十六振りをそつくり海軍省に獻納したこの外獻納された日本刀十四振り合せて卅振りはその趣旨に從つて海軍省では各航空部隊の寄地に送つて頒つことにした、尚廿六日迄海軍へ屆けられた國民赤誠の獻金は累計六百萬圓、慰問品廿四万七千二百四十一點の巨額に達した

米日爲替

【紐育廿六日】米日爲替一仙安、廿九弗八仙

わが〇〇機
またも南京爆擊！

【東京廿七日】海軍副官談
四時四十發表
我が航空部隊は二十七日南京を空襲し其の〇〇機をもつて午前一時半頃に〇〇機をもつて二時半頃ケイゼイダンを爆擊し又他の〇〇機を以て午前四時頃兵工廠、其の他の軍事施設をばくはし夫々多大の損害を與へ數ヶ所に火災を起しめたり、南京市内は夜半連續數次亘る空襲……の爲大混亂に陷つたる模樣なり本空襲に於て我が軍は一機を失ひたり

負傷兵を
感涙せしめた
田中軍醫中尉

【上海廿七日】敵前上陸直後の白兵戰に名譽の負傷をなした〇〇部隊の田中軍醫中尉は廿六日内地へ後送される筈であつたが同中尉は前線の將士が傷つき或は斃れてゐるのに自分のみが後送されては第一線將士の應急手當が出來ぬ、それでは軍醫として申譯がないとて軍醫長に後送中止方を願出で遂に廿七日傷未だ癒えない身を再び第一線歸つて行つた、負傷兵一同はその意氣に感涙してゐる

我が空軍依然
猛擊敢行

【上海二十五日】第三艦隊報道班午前九時發表

一、海軍〇〇空襲部隊は二十四日午後九時半南京爆擊の壯擧を敢行した、城外ヒツトウジヨウに待機せる敵機を多數燒破し多大の損害を與へた

二、陸戰隊方面は特に異常はないが我陸戰は租界より戰線に亘り進出しつゝある

三、昨夜午後十時頃敵二機の空襲があつたが我が猛烈なるほう火を浴び擊退され江灣の敵陣地にばく彈を投下して遁走した

支那抗日非違覺醒に
斷乎航行遮斷宣言
支那沿岸特定區域に行使
長谷川司令長官聲明

【東京二十五日】我が第三艦隊司令長官長谷川淸中將が重大な決意に基き發した中華民國行使船特定區域に於ける航行遮斷宣言はほゞ緯三十二度四分東經百二十一度四十四分よりほゞ緯二十三度十四分東經百十六度四十分に亘る支那沿岸即ち揚子江口より抗洲灣腹門を經て汕頭に到る延々六百八十浬に亘る海域に偉大なる帝國海軍實力を行使して一切の支那船舶出入航行は完全に遮斷する斷乎たる意志を中外に聲明したものである

我有力なる艦隊は右の海域に於て若し支那船舶が違反する時は臨檢退却若しくは抑留等の臨機の處置を採ることは勿論であるが、宣言にあるが如く第三國の船舶に對しては其の國の通商貿易上の權益を極力尊重し其出入航行に何等の障害を與へない事を例として今次の支那船舶の遮斷は海軍の全面作戰上必要なもので艦隊並に所屬艦隊の自衛上止むを得ざるものである、一つはこれによつて支那をして自國船により自國沿海を自由に航行せしめず支那をして一刻も早く覺醒せしめる目的を持つものである、斯くて支那沿岸遮斷は支那をして經濟的に困窮せしめる以上に精神的大打擊を與へて帝國に刃向ふ事の非を速かに知らせると共に充分なる効果を擧げることゝなるのである

上海ロイテル電報
正確を缺き
北平英人間に不滿

【上海二十五日】英國大使館側の入手せる確報によれば我海軍機の南京爆擊は投下極めて正確で一彈も目標を誤りたるものなしとのことである、尚最近上海ロイテル電報の著しく抑壓せられ正確を缺くものとして在北平英人間に於ても少なからざる不滿を感じてゐる模樣である

總裁直屬の
北支事務局設置
滿鐵重役會議で決定

【大連廿六日發】滿鐵では過の重役會議の決定に基づき廿六日付をもつて天津に總裁直屬の北支事務局を設置、北平事務所を其の管下に置き北支に於ける滿鐵一切の事務を執る事となつた、同事務局は宇佐見理事が中心となり差當り天津に駐在することになつた、尚ほく支事務局、チヨーカ鐵道總局調査委員會委員長を杉李三郎氏を任命同次長には滿鐵總裁室人事課長石原重高氏が任命された

〇〇部隊、猛擊
敵大部隊[illegible]滅
平漢線良鄉附近で

【天津廿七日】廿七日午前二時支那駐屯軍司令部發表

平漢線方面我〇〇部隊は廿五日朝來よりの攻擊により良鄉西北約三里北シナエト南側西方五百米高地及びその南がは高地占據せり

右戰鬪の結果我軍の損害は戰死廿名（内將校十一名）負傷者八十名の見込、敵は歩兵約五千騎兵五六百にして死傷者は少くとも五六百を下るまい

日銀愈よ本腰
非常時金融對策に

【東京廿五日】日本銀行ではあらゆる機能を動員非常時金融對策に萬全を期してゐるが更に廿五日發行された公債二億圓の資金を市場放出積極的に生産力擴充にあたることになつた

米の極東
通商動態
日支紛爭で著減

【紐育廿五日】日支紛爭の發展につきアメリカの對極東通商關係の及ぼす影響如何は各方面より注目されてゐるが、輸出入業者筋を初め銀行界ではアメリカの極東向け取引は既に著減しつつありと報じ左の如く指摘してゐる、上海向け積出しは凡べて事實上停止されたり、若しくはシンガポール向け〇〇されたりしてゐる又銀行方面では支那向け輸出に對する金融が中止したが、これは集金の見込みないと見られるからである、一方日本向け取引は貿易業者筋の見解によれば今迄の所支那向け取引程の甚大な影響をうけてゐない

航行遮斷は
支那側反省促進策

【東京廿五日】長谷川第三艦隊司令長官は揚子江口より仙頭に到る六百八十浬の近海に於ける支那船舶の航行遮斷する旨の宣言を發した、右遮斷は支那の反省を早からしめんとする目的のもので第三國船舶の同區域内の航行は自由、第三國の利益尊重することも勿論である

交通遮斷實施は
飽迄國際法に立脚
第三國通商に干涉せず

【東京廿六日】長谷川司令官の聲明した中南支沿岸に於ける支那軍の交通遮斷に關し廿六日外務省からも同樣趣旨の發表をなしたが海軍省では更に副官談をもつて左の如く帝國〇〇の方針を明らかにした

中南支海岸に於ける支那戰時軍の交通遮斷實施に當つては支那の戰鬪力減殺を主要目的とし妄に支那船舶等を沒收するが如き事をなさず飽迄國際法に立脚せる自衞手段の範圍に於てなし又第三國の平和的通商はこれを尊重しこれに干涉を加ふるが如き意圖を有せざるは勿論のことである

陸軍首腦部異動

【東京廿五日】廿五日午後五時陸軍省發表

陸軍中將 畑俊六
補教育總監兼軍事參議官
中將 飯田貞光
補近衞師團長
中將 吉住良助
補第九師團長
少將 安藤林藏
補東京灣要塞司令

中部防禦司令官は從來缺員なりしが、今回專任司令官を設けられ之に伴つて一部移動を見たり

社説

英國に果して戰意あるか

一

上海よりの報道に據れば、英國は今次の日支事變に對し、餘り戰線を擴大されては迷惑だとし、日本に干渉でも仕兼ね間敷き素振りを示して來た。固より利己一天張りの英國としては、事變の有るよりも無い方が宜からうし、成らう事なら此の際仲裁者として日支の間に入り、日本を歴へて支那に恩を賣るのも利益だらうが、日本は今度はうつかり其の手には乘らぬだらう。

二

と、云ふ譯は、今次の事變を起した張本人は英國であつて、英國は常に支那に喰ひ入つて、金貸し、利益を摑まへて將介石及び其の一派を操りしたを、日本は何國よりも能く知つてゐるからである。

本來から云ふなら、英國は支那に利權を多く持つ立場から、成るべく日本と一致の步調を保ち、支なの赤化を防ぐと共に支なの平和確立に努力するのが至當である。然るに英國は、敢て之を爲さざるのみならず、將介石及び其の一派を煽動して抗日侮日を爲さしめしは、日本の永久に忘る能はざる處のものである。

三

英國人は、個人としては銑錬た紳士であるかも知れぬが、國民として公人としては頗る狡猾で、國際外交に於ては血・涙も無い冷酷性の持主である。故に彼れの支なに對する外交も常に利益本位で、支な人を操縦し、利益搾取と平和破壞が行るのであるから、日本としては堪らない。今次の日支事變も、日本であればこそ是れまで忍んだのである、が若し國かへて英吉利だとしたなら、二十年は愚か五年も排斥侮蔑を續けられたら痛癢玉を破裂させてゐたゞらう。

四

然るに他所事なら、常に默つて觀てゐると云ふ丈けでなく、使嗾してまで横暴を極はめむると云ふ英國の遣口は、如何に平和を愛する日本でも、そうは我慢の出來るものではない。故に英國が、今次の日支事變で日本に對し、一度干渉がましき行動でも執るならば、或は日本も敢然起つて其の非を鳴らすやも知れないが、英國果して戰意があるであらうか。支那の民衆が誰れ彼れとなく言つてゐるやうに、日本と親しみこそすれ、抗日侮日で永遠に日本を敵とするなぞ、考へた事もない。但だそれを宣傳して禍ひ、醸すは、南京政府であり、國民黨であると云ふのである。

五

して見ると、支那の抗日侮日は支な民衆の意思ではなく、唯だ南京政府及一味の謀計であり、之を現實たらしむる英國の商賊があるとすれば、支なの進步を妨げ、亞細亞の平和を攪亂するものは、即ち英國なりと斷ぜざるを得ないのだ。故に若し英國が權益擁護の名で軍隊を支なに派し、日本の支なに對する平和確立の聖戰に干渉するが如きことあるならば、どうせわり序に行つて仕舞へと云ふ事になるかも知れぬから、英國は本當に戰ふ意志がないならば、此の際餘計な口出しをせぬが安全だと思ふのだ。

謎の沈默

不可解な露西亞の態度

底意は果して那邊にある？

倫敦方面の神經頻に苛立つ

【倫敦廿六日】日支紛争は益々惡化し全東洋が渦中に引きこみ數年にわたつて永續せんとする形勢を示じつゝある折柄　露西亞政府の不可解なる沈默は倫敦方面の觀察者達の神經を焦立たせて居る、今回の日本の日支事變に關しては軍部に對し最高權威を持つスターリン始め一般官憲皆驚異的沈默を守つて居る、一九二九年の紛争後日本が露西亞と外交的關係を回復したのは一九三二年であるが、それ以來露西亞は支那へ對し露骨に政治的に軍事的援助を與へ、支那は恰も西班牙と同一程度の影響を露西亞から受けて居るのである、現在西班牙の動亂に對し專心して居る露西亞に取つて本事變突發は確に一大驚異であつた、若し露西亞は西班牙政府軍援助の爲軍人、軍器を同國に送つにが爲　露國軍力劣勢で沈默して居るのだと云ふ說が成立しないなれば少なくとも露西亞は本問題に對し、極く愼重なる態度を執つて居るのだと云ふ事に出來る、然し露西亞が本事變に關し支那がはへ何等積極的な好意を示さず軍器も供給して居るらしい形跡の無い事は當市消息通間に取り眞に意外であるが、是は露西亞はすでに西班牙の動亂に關係して居るので今日の日事變には關係しくいのと日獨協定が成立じて居るのでその點も考慮した爲だとも見られて居る、又一說に依れば露西亞は只機會を待つて居る丈で日支衝突永續に依り少なくとも日本が經濟的に行つまつて來た時こそ露西亞の狙つて居る東洋出進の活動の絶好機會である、と云つて居る

上海露國領事館屋上で、奇怪な發火信號

支那軍飛行機に合圖

【上海廿六日】日本側からの報によると當市ソヴィエット聯邦領事館建物屋上より上空に飛來した支那軍飛行機に發火信號を數回に亘つて與へられたと云ひ日本側から警察へ嚴重調査方を要請したと云はれる、因に日本領事館は露西亞領事館の直ぐ側である

【モスコー廿六日】上海タッス通信社員からの報道によると日本官憲は同市露西亞領事館を、その屋上より支な軍飛行機に發火信號たりとの理由の下に破壞せんと企圖しつゝありと云はれる既に同領事館のロシア人は全部立退いてゐる　露國側は將來如何なる事件が起つてもすべて日本が全部責任を持つべしと主張してゐる

駐支英大使奇禍に 國際聯盟重大視

支那側日本制裁を提案か

【壽府廿六日】上海に於ける駐支英國大使ヒューゲッセン氏の負傷事件は當地に於て非常に重大視されつゝある、本問題に關し事件の性質から見て英國は自國の威嚴維持の上から言つても今迄の如く生ぬるい態度で無くしつかりした處置を執ると思はれる、當地に於ける東洋通は支那と日本との直接交渉による諒解は成立不可能と見た場合國際聯盟の援助を求めるのではないかと見て居る、二十二ヶ國代表からなる日支事件解決評議員現存して居るが、支那は該評議員會の意見を待つ事無く、國際聯盟から大した協力が得られる望は無いとも新らしい手段として日本に對する即時制裁の用案を提出するのでは無いかと見て居るものもある。

蒙古兵の日本參加は 蒙古獨立のため

支那側の觀察

【奉天廿六日】關東軍の有力なる某士官の言に依れば約二萬の蒙古軍が日本軍に參加し南京攻擊に多大なる協力を爲し支那軍に大損害と多數死傷者を出さしめ是を潰走せしめたと云はれる、右は日本蒙古共同支那對抗の前奏曲と見られ日本と蒙古と協力して滿洲と同樣なる制度の獨立一國家を形成せしめるものと云はれてゐる

首藤代表發言の 資源開拓意見に對し

南米側は極力反對

來月一日委員會で再檢討

曩にゼネバにおける國際聯盟資源委員會で首藤日本代表發言の

原料を有しない人口過剩國は資源を有する未開國開拓に特典を與へらるべきである

その所謂資源開拓機會均等權の主張に對し伯國代表ジョン・カルロス・ムニス氏はこれに反對、亞國代表アントがペーレス氏等と特別委員に任命されて意見報告書起草中のところ愈よ最後の修正を加へ來る九月一日開かれる委員會に提出檢討に附する筈であるが該報告の内容は日本代表の主張に對し全面的反對意見を強調せるものと云はれてゐる

ブラガ農相 北伯巡視

オデイロン・ブラガ農相は去る廿二日伯剌州の農業檢察の爲アランザ號でパイア州に向け出發したが氏は同地の例祭のトマト收穫祭に臨席し、次いでペレン、マナオス方面に視察の足を伸ばす筈である

サーレス候補 南大河へ

アルマンド・サーレス候補は去る廿五日リオから空路訪聖し、目下滯在中であるが、來たる木曜日頃一時歸府し再度空路今度は伯國民主聯合の幹部等と共に來月十一日頃南大河州を訪問する筈である

支那政府から ソ法相に勳章贈呈

リオ駐割支那公使傳達

リオ駐割支那公使サムエル・スンユン氏は去る廿四日司法省にマセド・ソアーレス法相を訪問し支那政府からソアーレス法相に贈つた”オールデン・デ・ジヤデ大十字勳章”を傳達した、該勳章授受に際し、ユング公使は伯支親善關係を強調し、ソアーレス法相又支那政府へ深甚なる感謝の意を表する旨述べた、同日ユング公使はルイス・アペニル全權公使にも同樣の勳章を贈呈した

支那人スパイ 十八名銃殺さる

日本軍に内通

【南京廿六日】本日多數群集の前に於て十八名の支那人が銃殺されたが彼等はスパイとして日本軍に支那軍の狀勢を內通して居た事が發覺した爲である

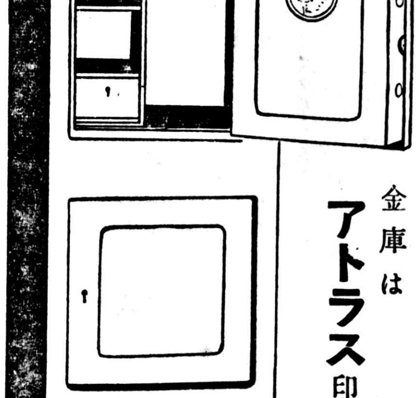
智利硝石の奔騰

日支事變の影響、百姓御難

【倫敦廿六日】當市商人は今回の日支事變の再發は世界的に軍需品の生産を增加し肥料であると共に軍事上重要なる用途を持つ智利硝石の需要激增を豫想し今や智利硝石は天井知らずに奔騰の氣配を示し本週中に噸當り七、一二〇磅から八、一〇〇磅に上つたが此の値段

千九三十一年以來の高値である、かかる高値にもかかはらず需要は更に增加してゐるのでまだ價格も上つて行くと思惟される、最近の統計に依れば現在智利硝石の消費千九百三十三年に比し八八％の增加であるが此の半分は主として施肥の爲農業方面に消費されて居るものである

第一輯　殘本僅少直ぐ御求め下さい　特價十ミル
ブラジル稅法早わかり
「附」誰にも必要な法規
第二輯　近日發刊　速ぐ御申込を、豫約僅か八ミル
ブラジル法律早[illegible]かり
EIZO SUZUKI　聖市郵函三一二三
ブラジル法制研究所



タイプライター。金錢出納器の各種
アルキボ。カード入。事務所用什器一切
金庫は
アトラス印に限る
値段は絶對他の追從を許さず
"ATLAS"
AO MOVELHEIRO
Praça da Sé, 12-A - São Paulo

軍用機献納運動
全支に席捲する
我が空軍の威力!!
銃後の護りは
軍用機献納から
大阪 東京　朝日新聞社
右取扱人　近藤昇一
Rua Santo Amaro, 5 Apt. 74 Rio de Janeiro

大阪屋洋服店
開業拾週年記念
◎謝恩奉仕割戻券附大賣出し◎

弊店開業以來、皆樣の絶大なる御引立に依りまして茲に十週年を迎へる事が出來ました事を深く感謝致します、此の記念に、平素の御恩に報ゆる爲め左記の規定に依り御注文を頂く事に致しました多年の經驗と斬新な型を誇る弊店に、此の機を逸せず御用命の程伏して御願ひ申上げます

▽規　定
一、本年九月一日より十一月廿五日迄に一着代金二百ミル以上の御注文に對し金二百ミル也の割戻券を差上げます
二、割戻券は二十枚を一組とし、此の内一枚が當籤する事になります
三、開籤期日、十一月卅日　ロテリア・サン・パウロのプリメイロ・デゼーナの番號に依ります
四、御注文服一着毎に最新式木製洋服吊一個進呈
五、御注文服の引渡期日は如何樣にでも御相談に應じます
六、御注文と同時に代金の半額を手附金として頂きます
尙市内・郊外に拘はらず御一報次第布地見本持參外交員を伺はせます、原品新秋豐富に取揃へて皆樣の御用命を御待ち致して居ります
▽……御婦人方の爲め、裁縫・裁斷講習部を設けましたから何卒御利用下さい
技術者並に見習募集
大阪屋洋服店
聖市ビニエイロス、ブタンタン街五八番

招くウルグアイ

奥地農業はどうかと思ふ

[illegible]郊で蔬菜作が恰好

北村、矢崎氏から實地檢分の報告

隣邦ウルグアイ國の邦人誘入策下檢分の爲に去月廿日聖市を出發サントスから海路一先づアルゼンチン、ブエノスアイレス市に廻り、勸業部村技師とブラ拓矢崎氏は寺島代理公使や伊藤博士と面談して調査に關する意見の交換をし八月七日ウルグアイ國首府モンテヴイデオ市に到着、後直ちに十二日より候補地廻りに不便な旅行をつゞけてゐるが、最近總領事館に寄せた第一信によると

第一候補地

大統領ナペロ氏の農園で鐵道より百基米と云ふ遠距離にあり、地は玄武岩と砂岩の分解土壌でテーラ・ネグラ、テーラ・アイレザとつて有望視されるが鐵道より距離の關係上借地農には望み薄かし開拓によつては道路も拓け運搬の便も出來るだらう

○第二候補地

ペッサ・デ・ストーレス地方に在る土地で一帶は草原、牧草地帶としては緬羊を飼育する程度のもの、尚同地より卅基米地方に點散する低地帶は同國の交通中心地とも云ふべき所なので植民上相當有望視さる

○第三候補地

ピニエイラ地方にて同地は驛より八基米の所で地は玄武岩と成り立ち多少砂岩が混在してゐる土壌としては良いが地帶の變化少い爲小面積の農業經營には最初苦心を要すかとも思はる

以上三候補地の視察邦人農業者の奥地借地農に上乘とは云へないが、首府近所で蔬菜栽培をすることは文句無しに成功するだらう

なほ北村、矢崎兩氏は第四候補地パインゾーに向ひ廿日飛行機によつてモンテヴイデオ市に一先づ歸り更にミナス地方の候補地をも調査して歸聖する

胸は高鳴る

スポーツシーズン

待望の全伯野球

プログラム決定

聖市ポンテ・ピツケーノの手前カマパテンテ工場カンポの會場に九月四、六、七日の三日間發表された全伯野球大會は一昨夕に至つて三、四、六、七日の四日間と改正され、昨夕トキワホテルで開催した役員會にて試合順序プログラムが次の如く決定發表され

【第一日目】九月三日

午前八時半　選手入場式

石原會長開會の辭

優勝旗返還式

名羅間總裁訓示

市毛名譽總裁訓示

選手宣誓

審判委員長訓示

午前十時　アリアンサ對ア・マツシヤード

午後二時　チエテ　對　聖西

【第二日目】九月四日

午前十時　レヂストロ對　パストス

【第三日目】九月六日

午前十時　ピリグ井　對　サンパウロ

午後二時　第一準　勝

【第四日目】九月七日

午前九時半　第二準決勝

午後二時　決　勝

試合終了後優勝旗授與式

以上で役員は審判委員長横澤福則、竹田、高野、松限、坂田、大坪、木村、記錄は竹田、多田の七氏、入場料は四日間の通し切符が四鈩、普通一日券は一鈩五百、學生券が一鈩である

流石は文教國民だ

七拾歳以下文盲は一人も居ない

職業では農業が斷然トップ

最近着ラプラタ丸移民調べ

渡伯移民の學歷と職業別

去る九日サントス入港して十四日それぞれ耕地へ向つたラプラタ丸移民は百五十名の渡伯者であるが職業を調べてみると百五十名の中、矢張り多いのは農業で

職業	人數	職業	人數
農業	八七名	商業	八名
大工	六〃	軍人	一〃
會社員	四〃	教員	五〃
漁業	三〃	役員	一〃
船員	一〃		

以上の通りに區別される、これは上陸手續とは別個に船中で[illegible]調査するものであるから大體に信用出來るものと見て差支へない、の、全移民の教育程度はと云ふ義務教育の完備してゐる事を實に表はしてゐて七十歳前後の老人以外には文盲と云ふ人は一人もなく小學校入學年齢に達してゐる子供は一人殘さず就學してゐる時代色豐かで中で寺小屋卒業と云ふ人が二人あつたが尋常科中途退學から順を追つて示すと

學歷		人數
尋常科中退		五七名
尋常科卒業		一七七名
高等小學中退		二二名
高等小學卒業		一三七名
中學校中退		五名
中學校卒業		四名
女學校中退		二名
女學校卒業		一一名
専門學校	男子	二七名
	女子	三名
高等學校卒		一名
大學中退		一名

となり寺小屋の三名を合計して四百五十名となつてゐる、専門學校卅名の中で海外關係の拓植訓練所海外植民學校、力行會、海外學校の卒業生は六名で、女子では産婆學校卒業と云ふ人が二名ある。

勲功輝く

由緒のトロフイー　きのふ總領事館着

南部忠平氏から

全伯邦人陸競聯盟へ寄贈

ブラジル邦人陸上競技界の輝やく奮鬪ぶりに感動した世界跳躍界の覇者南部忠平氏が全伯陸上競技聯盟の創始者だつた京都水上聯盟員安養寺顧三氏等の仲介でトロフイーをラプラタ丸に託して全伯陸上競技聯盟に寄贈して來たとは既報の通りであるが、大使館に保管されてゐた銀製牡丹を彫刻した縦一尺五寸の同トロフイーが昨廿七日總領事館に送附されて來た、陸聯ではこの報を聞いて直ちに代表者がかけつけ桐の箱にをさめられた銀色燦然たる同トロフイーを聖市で始めて開いたが、傳達式は來月二日午後三時から總領事館で行はれると決定しそれまでは總領事の許におあづけになつた。

尚同トロフイーは昭和四年十月廿日大連競技場で開催された日佛對抗で南部氏が得意の三段跳で獲得し時の關東長官太田政弘氏から贈られたものである

坂根新總領事は

十一月三日着任

市毛氏は事務引繼後歸朝

市毛總領事の後任として赴任を傳へられてゐた坂根準三氏は九月十九日横濱港發のリオ・デ・ジヤネイロ丸に乘船し單身で十一月三日にサントス港へ到着する尚市毛總領事は新總領事の赴任後事務引繼ぎを行つて歸國するが時日はまだ發表されない

日支の戰況

=JZJ JVK=

【上海同盟至急報廿七日】我上陸々軍部隊は新に第二線へ突破し連戰連勝の勢ひ豫定の行動見事に完成閘北及びクリーク以北敵陣地の背後に出る戰線にまで進出敵大部隊を西方に撃退せしめたる爲め今は全く閘北方面の敵は攻勢を失ひ續々退却しつつありここ一兩日中に上海方面のわが戰線と連絡する

【上海同盟至急報廿七日】わが海軍航空部隊〇〇機は續々南京に集結し來る飛行き各種軍需品軍需施設、軍事行動の見地より斷乎廿七日午前二時半及四時半夜間空ばくを敢行ケンセイカン（？）をばく破、兵工廠軍需施設に猛烈なる爆げきを加へ火災を起さしめた尚この爆撃敢行に我方は一機を失つた（海軍副官發表）

【上海同盟至急報廿七日】廿六日揚子江上に於て支那軍艦チヤウリー號より發砲し來たりたるを以て直ちに之れに應戰約五分間を以て擊沈した尚廿五日宣言した航行遮斷區域内で支那船一隻に上海入港を阻止した

【青島同盟廿七日發】我居留民はセイルイ國の陣地構築益々戰備を強化しつつあり愈々危險となり來るを以て帝國政府は廿九日までに全部引揚る様命令を發した我居留民は廿四年の權益を捨てて續々引揚つつあるが到底涙なしには見られぬものがある

名を竹帛に垂る

烈婦のほまれ

「母の手紙」のぬし、山内母堂

大阪府で"婦女の鑑"編纂

【大阪二十七日】本紙所報の通り愛兒戰死の報に接した山内達夫海軍中尉の母堂ヤス刀自が海軍省人事局に寄せた熱烈なる鬼神をも泣かしむる母の手紙は廿六日朝日新聞紙上に發表せられるや全國民を感泣せしめたが大阪府當局ではこれぞ日本女性の龜鑑として此の一文を中心に盡忠國の精神に基き古來烈婦の物語りを一書にあつめ婦女の鑑を編纂することゝなつた、婦女の鑑は將來母たるべき女學生の精神教育の爲各女學校に使用せしむるもので母の手紙こそは字句は短かいが幼い頃から父が御國の爲に捧げ子として清く正しく育くんだ點母として日頃から我子の缺點をよく見拔いてゐた點、逝きて歸らぬ我子の爲と愛國の爲に天皇陛下萬歳を叫んで止まない母のおもひやり、老い行く身を顧て月下の風情に無き子を偲ぶ飛行機を音かす子の生ける魂として力強く猶三兒を御國の爲に捧げんとする軍國の母の心など一言一句が偉大な母の魂をその儘つぎ込んだものである

リオの寫生行脚を終へ

松尾敬一畫伯歸聖

何れ近日中個展開催

リオ市の風景を寫生に約一ヶ月前からリオ市へ滯在中だつた松尾敬一畫伯は一昨日リオの光線で色黒々となつて歸聖した、まだ個展開催日は決定してゐないが、もう間もなくの事らしくリオの感想を『リオは良いですね、繪の材料になる所は有り余つて困りました澤田大使御自身で私を連いて市中の景色を案内して下さつたので私も頑張りました』と語つた（カットは松尾畫伯）

長谷川武氏に

リオ勤務辭令

來月十日頃赴任

海興外交部長、長谷川武氏は昨日正式に本社より、リオ・デ・ジヤネイロ駐在員を命ずとの辭令を受けた、なほリオへ赴任するのは來月十日頃で赴任後はしばらく大阪商船リオ出張所内で事務を取扱ふと

結婚

ジヨゼ・テオドロ驛グレバ・ノーバ石澤幸三郎氏三男男君はプ・プルデンテ驛富田宗司氏三女タツ子孃と去る八月二十一日自宅にて華燭の典を擧げた

ノビッシモ大會

いよくあす開く

近郊最終豫選もエスペリヤで

明廿九日午後一時よりエスペリヤクラブで聖市近郊最終豫選が開催される又午後二時からパウリスターノ競技場で開催されるノビッシモ大會へは時報の石田池森兩君の他島田、本の兩君も出場する

學生聯盟の

遠足と詩吟會

聖市學生聯盟の一行約六十名は去る廿二日の日曜を利用しカミニヨンに分乘しエメボイ見學に出かけたが服部所長を始め生徒達の歡待を受け所内外を參觀アルモツサの御馳走に舌鼓をならし夕刻歸聖した、尚同夜大正小學校にて同聯盟主催第一回詩吟會を催し大いに氣炎を張りあげ得意の朗吟で十八番を披露した

日本病院

けふ上棟式

日本病院上棟式は本日午前十一時から一般參列者大歡迎で聖市ヴイラマリアナ區に立つた五層樓の下で開催さるゝが、晴れのこの日を待ち忙びてゐた設計者であるレヂエンテ・フエツシエ博士も參列する

大阪商船獨占舞臺に

川崎汽船割込む

就航船四隻で

現在中米及び南米大平洋岸止りで海上輸送に活躍してゐる川崎汽船株式會社では今度世界一周航路を開始することに決定し既に就航船も四隻と發表されたまだ船名は發表されないが航路は日本—ヨーロッパ—アフリカ—アルゼンチン—パナマ—日本以上で大阪商船の獨り舞臺であつた世界一周航路が川崎汽船との二會社で行はれる

（棉花相場）

二十七日

【註】取引所相場は聖市倉庫在庫建値、運賃其他の費用を除いたもの、尚相場は五級品公定相場を基準とし、級の差は一鈩五百

先物取引高

◇前場契約A

一月渡　一千五百アローバス（四八鈩替）

◇後場契約

十一月渡　五百アローバス（四六鈩八百替）

同月渡　五百同（四六鈩九百替）

二月　五百同（四八鈩六百替）

四月渡　五百同（四八鈩替）

現物取引値　三級品ノミナル、四級品五二鈩　五級品五一鈩　六級品四七鈩　七級品四五鈩　八級品四〇鈩　九級品三八鈩

蔬菜相場

二八日コチア產組蔬菜部調

品名	相場
トマテ極上（一箱）	二〇鈩より三二鈩まで
セノーラ（廿四本）	｜
レポーリヨ（一袋）	四鈩より六鈩まで
ピメントン（一箱）	五鈩より一〇鈩まで
バーチ（同）	六鈩より一二鈩まで
エルビーリヤ（同）	六鈩より一二鈩まで
ボブリンニヨ（同）	一二鈩より十八鈩まで
ペピーノ（同）	二〇鈩より二八鈩まで
茄子（同）	一五鈩より二〇鈩まで
コーベフロール（一打）	五鈩より一〇鈩まで
馬鈴薯（最上）	四五鈩より九〇鈩まで
鶏卵（一打）	二鈩より三鈩三百まで

アオ・プレソ・フイキソの

季末

大賣り出しを

御利用下さい

子供及殿方用洋服その他一切

二割、三割から四割を

破格割引斷行！

AO PREÇO FIXO

聖市

ジレイタ街12A ● アロウシエ街211

菊池寛編　ペン習字兼用の豪華別冊附錄！

婦人手紙文全集

大附錄つき

婦人倶樂部八月號

本日到着いたしました・

見よこの大内容！

これ一冊あれば、一生役立つ便利手紙寶典！日本文のペン字も上手になると日本内地で非常な好評です。

●年賀の手紙　●勸誘の手紙　●お祝の手紙　●通知の手紙　●招待の手紙　●照會の手紙　●見舞の手紙　●注文の手紙　●贈答の手紙　●催促の手紙　●お禮の手紙　●斷りの手紙　●お詫びの手紙　●激勵の手紙　●相談の手紙　●忠告の手紙　●慰問の手紙　●お悔みの手紙　●妻より夫へ　●近況通知文

この外全部で百數十項、文豪菊池寛先生が編輯し、神郡晩秋先生の名筆になり、トテモ素晴しい發行です。

六大長篇小說

▲新家庭暦…菊池寛

▲聖、暦…淺原六朗

▲お辰街道…子母澤寛

▲無明有明…吉川英治

▲白墨日記…近江帆三

▲愛染かつら…川口松太郎

讀切傑作小說

▲貞操工事…尾崎士郎

▲不貞聖母…大下宇陀兒

▲夏空晴れて…廣津和郎

この外名記事、讀物澤山

お早くお求め下さい！

當地書店一同

夫上村四郎儀豫ねて病氣療養中の處藥石効無く二十一日午後十時半死亡翌二十二日プロミツソン墓地に埋葬仕り候間生前辱知諸賢に謹告仕り候

追而葬送の節は御繁忙中にも拘はらず態々御會葬被下剰へ過分なる御香奠を賜り候段眞に忝けなく實は一々拜趨御禮申上可き筈に御座候へ共略儀乍ら紙上を以て厚く御禮申上候　敬具

昭和十二年八月二十四日

妻　上村春子

兄　上村德

麗人哀歌 (72)

野村愛正
小柴浩（畫）

令孃修行（二）

ともかくもおひさは、その日から娘として伯爵の令孃として、多喜子の家に起臥することになつたが、どこかに蟠りがあつて、この母子はどうしても圓滿に行かない二三日經つか經たないうちに、さういふ生活に慣れないおひさは忽ち退屈しだしたのと……窮屈さを感じて來て棄鉢になつて持前の我儘を遠慮なくさらけ出す。多喜子の方は、藝術家氣質の潔癖から野育ちは好まない。それがだん〳〵昂じて兩方が顏を合せても碌に口を利かないといふ有樣になつた。

これを心配したのか、計畫好きな多喜子の若い燕の水上である。もう一つは、その樣子にも腑に落ちられるところがあるので、素行調査させてみせると、什樣のない不良少女だといふこともわかつた。そこでは龍太郎と面會させることは却つて破壞の原であると考へて伯爵家の家令の博川と會つて相談したり、さま〴〵奔走して……多喜子とおひさを同じ家には置いておけない。そこで千駄ヶ谷の伯爵家の別邸に移し、女流教育家の中村女史を家庭教師として雇入れて附添はせ、目下令孃修行をさせてゐるのであつた。

ところが、おひさの方は、果して自分が伯爵の令孃であるかどうか、勿論、眞實令孃であるとすれば惡い氣がす[redacted]が、それは別として、い[redacted]りにさへすれば好きな龍太郎と結婚出來ると、お綱から聞かされて伯爵の令孃になつてゐるのである、がどういふものか一度もその龍太郎には會はしてくれない。だん〳〵疑ひが募つて來て……窮窟で、退窟で、どうにも我慢が出來なくなりだした。それで時折り、その八ツ當りが中村女史や小間使の上に飛ぶのだつた。

そして今日こそ、お綱に談判してもしそれでも龍太郎に會はしてくれないやうならここをおん出てやらうと決心して、中村女史に呼んでもらふやうにいつたのである。そのやつて來るのを待つてゐる間に……おひる過ぎ、水上逸歩がひよつこりやつて來た。この男、伯爵の令孃としておひさを見付けだして以來、巧みに人々の中に割込んで來て、今では肝腎な多喜子は除者のやうにして、自分で出洒張り、別邸にもしげ〳〵出入りをしてゐる、中村女史が出迎へると

「お孃さまのご機嫌はどうだね」

兩釦の上着に縞ズボンの洒落た訪問服を着込んで薔薇の花束を携へてにや〳〵してゐる、中村女史は、鬱憤を洩らすにいい相手だとばかり誇張的に眉をしかめて、

「さても〳〵……わたしも今日までには、さま〴〵なお方を教育して來ましたが、あのお孃さまだけには手を燒きます。まアお聞きなさい。水上さん、今朝も、それはそれはひどい亂暴をはじめて……」

「もとが不良少女だ。それア仕方がない！」

「氏より育ちとはほんとによく云つたものです。こしも高尚なとに理解が持てないんだから……」

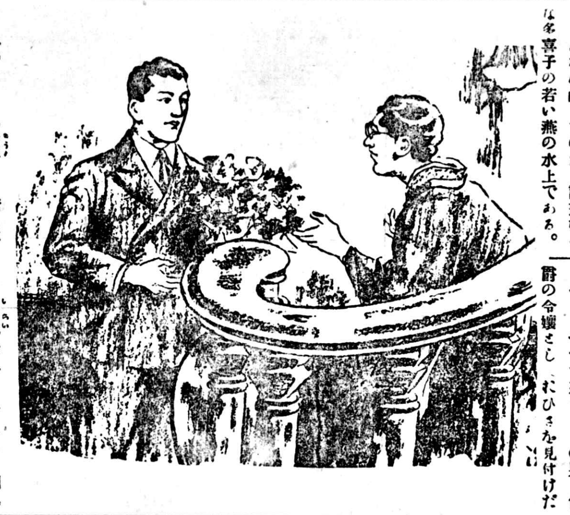
「まア〳〵、さう棄てたものでもない。僕は小説家だ。ああいふ女性には興味がある……どうだね。すこしはご機嫌が直つたかね。會つてもいいですかね？」

「さアどうです。お部屋にいらつしやいます。行つてご覽なさい」

威儀を正して水上は、二階に上つていつた。ノックしたがそんな儀式は知らないから、内では返事がない。遠慮なく扉を開けると……

いつまで獨りで怒つてても仕樣がない。おひさのきげんは自然に直つたが、やつぱり退窟である。讀書なぞしてゐられるやうな落着いた性格ではないので、詮方なく化粧室でお洒落をして暇を潰してゐると誰か入つて來た氣配がする。お綱がやつて來たのだらうと出て來てみて

「なんだい、お前か？」



文藝

俳句の門（六）

念腹

ホトトギス七月號で虚子先生が其の「一行評」の中に

千年の夏木倒せば雲急ぐ　仙友

夏木と雲と靈相通ずる如きものが有るのであらうか。

と評して居られるが、いか樣此句夏木と雲と靈相通ぜる如くに詠まれてゐるのが手柄と思ふ。千年といふ大木、斧の入れぬ以前から今日まで雲は靜かに流れてゐたのが、木を倒すると同時に其の雲の流れが急になつたといふ句「急ぐ」の二字の働きを見落してはならないのである。

「千年　夏木」といふ實に「夏木」であつて、其此の趣があるので之を「冬木」其他に置替へてみればよくわかると思ふ。

チエテ移住地の岡田仙友老は年七十にして俳句に入門し、此の一句を得たことは特筆すべきである。仙友老といへば、先年吉川兄弟と共に庵來られた折の、壽樓の年[illegible]んで腰かけて膝に手を置いて愚說に入つた姿と、中島竿女追悼句會席上での私の句評の終つた後に「まだまだ追ひつくには容易でない」と獨言ながら自らを勵ましてゐた樣子が先づ私の目に浮ぶのであるが、老の此の句を得たのは全く句熱心の賜であらう。

桃花や頰紅つけてニグロの娘　陽水

桃が咲いてゐる。頰紅をつけた娘盛りのニグロの娘がゐる。といふ繪畫的句とでも云ふか、解するまでもなく一讀明瞭であらうと思ふが、一單句の面白味となるとやゝ多くの人は見落してゐるのではなからうか。

春たけなはの桃花の下の、彼等黑のためか、なニグロの娘たち此の句作者はあはれと微笑たか、笑ましきものと見たか、其の心持の方には意地惡くも一言も觸れずに只ありのままの寫生——「頰紅つけて」とはよくも云ひ得たものだが——にとどめてあつて、これを誦するものに共感を與へずばおかぬ、此種の客觀寫生句なぞと、いつも云ふことだが作るも味ふも共に尋常科卒業の人たるを要するのではあるまいか。

短歌

早春譜

南拾參

枇杷の實の熟む風は學兒等の望むがまゝに寫生に出で行く
ぽつたりと水彩繪筆横に引きて地平の雲の春を寫せる
各々の話とくれば合唱の波起り來てとゝのふ歩調
歸るさの兒の話よし一人一人腕すがりつ高言ふ顏の

三十の春

德尾溪舟

毒藥を持ちて安けき悲しさの極まる時よ命絶たなむ
禁慾に慣れて三十路や獨り寐のまゝに伸び〳〵寐て安らけし
甘き戀悲しき戀の味ひも知りて我に三十の春めぐり來ぬ
みめかたち優しく生れ來て汝も又僞り多き女なりしかな
朝なさな我が足音に出迎へる犬に語りて愛しきろかも

川原君は我が最も親しき友なりき

春嵐とよもすタベラの荒れ墓地に汝を埋め來永久に嘆かふ
微笑みし汝が寫繪見つゝあれば、いかでやいかでや死せしと思へず
まさしく汝は逝けるか今日や來む明日や歸ると待てど見ぬかも
現し世の四年の像に我が一世の悲しみ殘し汝は逝けるわや

春愁

葛西妙子

畫絹延べ何描かまし靜かなるこの
閑かなる春の夕べを
風ぬるき春の夕べを窓に寄り獨り
[illegible]し瓜切る哉
たちこむる夕もや淡きおぼろ月夜
星のまたたきうるみありぬ
[illegible]の宵を暗き園の片隅に小甕の花
もはなくくづる
片に紅き絹糸通したる心今なし
からすや

詩

諦らめ

鈴木さだほ

あのことも
このことも
みんな夢、夢
夢は果敢ない流れ星

◇

あの人も
この人も
みんな悲しい
過ぎた昔の幻よ

◇

あなた故
わたし故
泣いたあの日の
悲し思ひ出忘られぬ

八月の土壤

森洋

幾筋も
幾筋もの
うねりをたてて
引きおこされて行く
八月の土壤

◇

底力のある
若者の聲を
二本のたづなに
もく〳〵と動いてゆく
二匹の馬

◇

走らない
あせりもしない
只勿々と
歩調をそろえて
進んでゆく

◇

張切つた
若人の胸
日に燒けた
その兩手で
八月
赤い土の上に
燒きつけた
フヰルムのやうな
くろい影をうつして
進んでゆく

秋風

秋香

つれないものは
人ごころ
山の日の入り
泣いて
別れて
見かへれば
さりも
吹かれて
ちりぢりと。

子供の園創刊三周年紀念大懸賞募集！

品總額實に七コントス!!!

★當番號百貳拾八本に上る!!!

壹等	壹コント	獨逸製裁縫ミシン	壹本
貳等	五百ミル	蓄音機マグドホニック印	貳本
參等	貳百ミル	獨逸製寫眞機ゼエシー	五本
四等	五拾ミル	學校用特製鞄	廿本
五等		子供の園一ケ年分(購讀券)	百本

◇但し壹等より四等迄は御希望に依り御引替如何樣にも應じます

規定

一、本年九月から向ふ一ケ年以上『子供の園』購讀料御拂込みの新購讀者に對し一口參拾釺レース毎に番號入り領收券一枚進呈致します。

一、既讀者にして是れまでの購讀料に御加算の上來年二月末日までの『子供の園』購讀料御拂込みの方に對し一口毎に番號入り領收券一枚進呈致します。

一、以上購讀料の御拂込みは必ず本社子供の園部へ御直送たることを條件と致します。

一、番號入り領收券即ち當り番號は購讀料の本社へ着金順に送付致します。

一、御送金宛名は『伯剌西爾時報社子供の園部』と御明記のこと。

Noticias do Brasil "Kodomo no Sono"
Caixa Postal H São Paulo

一、締切は來年(一九三八年)二月末日を以て期限と致しますから同末日迄に着金すべき樣購讀料御送のこと。

なほ此の他の詳細は追て新聞紙上にて發表いたします。

以上

伯國育ちの皆樣の御子樣の伴侶として生まれました「子供の園」は、皆樣の御愛護の下に八月をもつて三週年を迎へることになりました。

本社はこの三週年紀念として、こゝに本誌の一大躍進を企て、愈々來る九月號から、增頁を斷行すると共に、全編輯分野に一大刷新を加へ、興味、實益、學習の三大條件を百パーセントに具備した理想的兒童雜誌完成に猛進することになりました。今や家庭内に於ての學習の重大性が聲を大に叫ばれて居ります時、あるひは爆笑、あるひは冒險、立志等の讀物に興じながら、不知不識のうちに、日葡語共に、學習の目的を達成せしめ得る唯一のものは名實共に我が「子供の園」あるのみで、之が購讀は、とりもなほさず御子樣のある家庭の生活の明朗化に外なりますまい。

本誌に、別記の如く「躍進企圖大懸賞」を決行し、既、未購讀者各位に心からのプレゼントを致すことにしましたから規定御覽の上、續々、期間内に御申込を願ひます。

見よこの大懸賞、福運は誰に？！